

北海道情報大学

URL <https://www.do-johodai.ac.jp/>

〒069-8585 北海道江別市西野幌59-2 広報課 TEL 011-385-8393



時代を切り拓く人材を育成。 進化し続ける大学

Ranking
北海道私立大
第2位

進路指導教諭が評価する大学

生徒に勧めたい大学

北海道情報大学は、情報にかかる多様な学部・学科を擁する「情報の総合大学」です。高度情報通信社会に求められる新しい学問領域の創造と、新しい時代を切り拓く有為な人材の育成を目指した教育を実践。情報を学術的・学問的に捉えるだけでなく、情報に対する感受性、理性、創造性を身につける教育・研究に定評があります。

各学部で学べる領域は、想定する職種に結びつくように設定されており、業界ニーズに根差した学びが特徴です。業界の最前線や現場を知る経験豊富な一流の教授陣のもとで学ぶことができます。コンピュータの端末数や業界最先端のソフト、高品質3D映像制作が可能なメディア機器など、IT環境も道内トップレベルです。

また、キャンパスは、北海道の大自然が保存される原始の森「野幌森林公園」に隣接。緑豊かな快適な環境があり、北海道の中心地・札幌までのアクセスも良好。大学生活を送る上で絶好のロケーションとなっています。



2026年度入試 TOPICS

- 一般選抜では、学外試験場を設置しています。1期は大学キャンパスのほか、旭川、帯広、函館、盛岡、東京、2期は大学キャンパスのほか東京でも試験を受けることができます。
- 松尾特別奨学金制度では入試の結果を総合的に判定し、奨学金を給付しています。このほか、さまざまな奨学金制度があります。詳細はお問い合わせください。

Information

2026年4月経営情報学科開設 2027年4月情報理工学科開設(仮称・設置構想中)

2026年4月より経営情報学部を総合情報学部へ名称変更し、2027年に同学部に情報理工学科を開設予定です。情報理工学科の特徴は、ICTを基盤にした「社会課題解決に特化した実践型カリキュラム」です。「多くの専門分野をカバーできる経験豊富な教員陣」が学生の研究を支援します。さらに、大学独自の国際情報プログラムやアントレプレナーシップ教育により「グローバル視点と起業家精神」を醸成。これから時代に欠かすことのできない、企業・社会の変革を推進する「DX人材」を育成します。

Ranking
北海道・東北私立大
第1位

進路指導教諭が評価する大学

研究力が高い大学

北海道情報大学では、各学科において特徴を生かした多彩な研究を行っています。

例としてシステム情報学科では、数十～百色以上に光を分解する「ハイパースペクトルカメラ」を用いた研究に取り組んでいます。このカメラにより得られる情報量は、従来の赤・緑・青の三原色と比較すると10倍以上。この技術を農業分野に導入することで、「色の違い」によって植物の健康状態や病気の兆候を見分けることができるようになります。

また、情報メディア学科では、自然災害発生時の低周波音（インフラサウンド）について研究しています。IoT機器を利用してこの音をリアルタイムでとらえることで、自然環境の変化を即座に把握し、災害時の早期避難を促すことを目指しています。

このほかにも、ビジネスや医療現場、地域振興、エンターテインメントなど、幅広い分野においてデジタル技術を活用する研究が行われています。



学部/学科情報

- 総合情報学部※1／経営情報学科※1（ビジネスデザイン専攻、地域ビジネス専攻）、システム情報学科（システム情報専攻、宇宙情報専攻）、情報理工学科※2
- 情報メディア学部／情報メディア学科（テクノロジー専攻、デザイン専攻）
※1 2026年4月名称変更
※2 2027年4月開設（仮称・設置構想中）

Information

総合型選抜「起業・スタートアップ人材育成枠」

アイディアや想いをカタチづくり、将来のビジネスや社会の課題解決、新たな価値創造ができる人材の育成を目指します。この先の時代にフィットする北海道情報大学の教育をさらに加速させるために、総合型選抜「起業・スタートアップ人材育成枠」を実施しています。各学科の学びと学内外におけるさまざまなプロジェクトやアントレプレナーシップセンターでの活動などを通じて、現代ビジネスに必要な要素を学ぶことができる機会を豊富に提供していきます。将来の独立、起業に興味がある人はもちろん、通常の企業就職にも大きな力となります。